

令和2年8月19日14時00分
資料配布 近畿地方整備局
京都国道事務所

長年の感謝の気持ちを伝えます ～道路愛護活動団体への感謝状贈呈式～

京都国道事務所が管理している国道において、美化・清掃活動に長年取り組んでおられるボランティア活動団体（「五条大橋をきれいにする会」）に対して、その感謝の意を表すため、事務所長から「道路愛護等功労者表彰（近畿地方整備局長）」の感謝状を贈呈します。

■日 時：令和2年8月26日（水） 9時00分～9時15分

■実施場所：公益社団法人 下京納税協会 3階 会議室
（京都市下京区間之町通五条下ル2丁目塗師屋町126）
※車でのご来場は、ご遠慮願います。

※贈呈式後、国道1号「五条大橋」において清掃活動が行われます。

※取材希望の方は、事前にご連絡をお願いします。（末尾にFAX用紙があります）

連絡先：京都国道事務所 管理第一課 075-351-3300（代表）

<取扱い> _____

<配布場所> 京都府政記者室、京都市政記者クラブ

<問合せ先>

国土交通省 近畿地方整備局 京都国道事務所

副所長 おした よし はる
尾下 嘉春 （内線205）

管理第一課長 わかすぎ くにお
若杉 久仁夫 （内線431）

TEL 075-351-3300（代表）

道路愛護等功労者 感謝状贈呈式

次第

日 時；令和2年8月26日（水）午前9時～

場 所；公益社団法人 下京納税協会 3階 会議室

9時00分 開式

事務所長謝辞

感謝状贈呈

受賞者挨拶

記念撮影

9時15分 閉式

<五条大橋へ移動>

9時40分～ 清掃活動

（国道1号「五条大橋」で少人数による清掃）

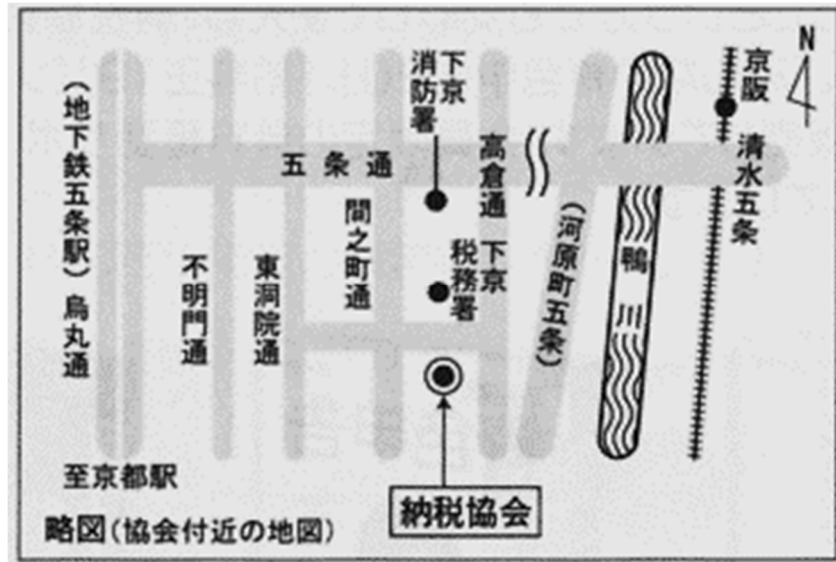
<小雨決行（荒天の場合、清掃活動は中止します）>

※新型コロナウイルス感染拡大防止につき、今年度は少人数
（15名程度）で実施予定

贈呈式実施場所

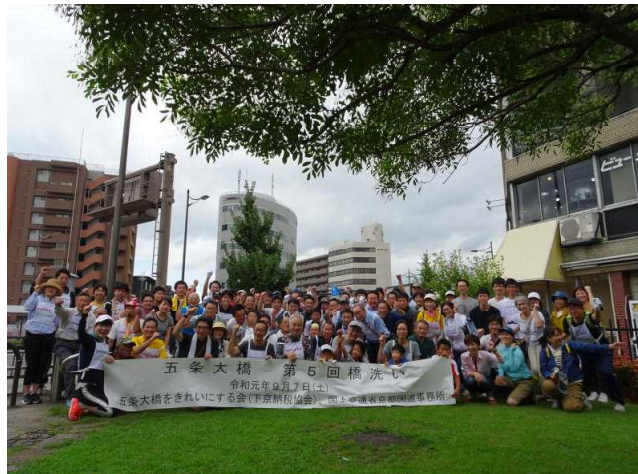
会場 下京納税協会 3階 会議室

(所在; 京都市下京区間之町通五条下ル2丁目塗師屋町126番地)



令和2年度 道路愛護等功労者 近畿地方整備局長表彰

被表彰者名	功績・経緯
<p>五条大橋をきれいにする会</p>	<p>多年にわたる道路の美化清掃等</p> <p>公益社団法人 下京納税協会が中心となって活動されている団体</p> <p>税金により整備されたインフラを大切にすることの啓発を目的に平成27年から毎年、京都国道事務所と協働で「五条大橋 橋洗い」を実施いただいています。</p> <p>平成27年 ボランティア・サポート・プログラム協定を締結</p> <p>平成29年 京都国道事務所長から表彰</p>



VSP「ボランティア・サポート・プログラム」

ボランティア・サポート・プログラムとは、国土交通省が直接管理している道路（直轄国道）を対象として実施されている、道路の美化・清掃プログラムです。

道路を慈しみ、住んでいるところをきれいにしたいという自然な気持ちを形あるものしようと考え出されたもので、アメリカの「アダプト・ア・ハイウェイ・プログラム」からヒントを得ています。（※1985年にテキサス州でプログラムが開始され、日本では試験的な導入を経て、近畿地方では2000年（平成12年）から活動が本格化されました。）

「実施団体」（ボランティアを行う団体）は、道路の簡単な清掃や美化活動に関して道路管理者と「協定」を締結し、その内容に従って活動を実施します。道路管理者は、清掃用具等を貸与・支給し、実施団体名入りのサインボードを立てて、実施団体の活動を公表します。

地域住民、企業等の皆さんと協力して、道路の清掃、緑化、美化等の活動を行い、道路を慈しむ心を育て、地域にふさわしい道づくりを進めるとともに「みち」をきれいにしようという活動から始まって、地域コミュニティの活性化が期待されます。

「五条大橋 橋洗い」～クリーンアップ・シンデレラ大作戦～

国道1号「五条大橋」は、日本の東西を繋ぐ私たちの大切なインフラです。

また、その橋梁は、「牛若丸と弁慶像」が配され、遠景に比叡山を臨み、京都の街を南北に流れる鴨川と一体となり美しい景観を織り成しています。

その五条大橋において、公益社団法人下京納税協会は、適正な申告納税のPRと清掃活動による地域貢献を目的に、国土交通省近畿地方整備局京都国道事務所は、大切なインフラである五条大橋の保全意識の啓発を目的に、平成27年より協働で「五条大橋 橋洗い」に取り組んできています。

「橋洗い」を実施するにあたり、下京納税協会の発案で、広く女性等が参加しやすく、親しみやすいネーミングとして「クリーンアップ・シンデレラ大作戦」としています。

※「橋洗い」とは

東京日本橋界隈の地元有志の皆さんが、昭和43年に明治百年を記念して、江戸繁栄の象徴である東京日本橋を中心とした繁華街の発展を願って名橋「日本橋」保存会を設立し、当時の建設省東京国道工事事務所の協力のもと、橋の清掃を活動の中心に据えて始められたのが我が国最初の「橋洗い」です。

その後全国的に広がり、大阪などでも「橋洗い」の活動が実施されていますが、京都府内において、民官が協働で「橋洗い」を行うのは、平成27年の五条大橋が初めての試みでした。

取材 FAX 申込書

京都国道事務所 管理第一課 若杉・圓尾 宛

FAX 075-351-3367

8月24日（月）15時✕

貴社名	
ご参加人数	
ご担当者氏名	氏名 所属部署名等
ご連絡先	郵便番号 〒 _____ 所 在 _____ 電話番号 (_____)

※送付状は不要ですので、本紙のみをそのままFAXして下さい。

お手数ではございますが、FAX送信後、受信確認のため、下記の【問い合わせ先】までご連絡下さい。

【取材事前登録 問い合わせ先】

○担当者 国土交通省 近畿地方整備局 京都国道事務所
管理第一課 若杉・圓尾（内線 431・402）
TEL：075-351-3300（代表）

当日はマスクの着用等、新型コロナウイルス感染拡大防止に関する留意事項にご協力をお願いします。

【新型コロナウイルス感染拡大防止に関する留意事項】

- ・ 咳などの風邪症状、発熱等、体調不良の方は参加をご遠慮下さい。
- ・ 取材の途中で頻回に咳をする方がいた場合、退席を要請する場合があります。
- ・ 取材中のマスクの着用など、参加される方ご自身で感染予防対策をお願いします。
- ・ うがい、手洗い、手指消毒の励行をお願いします。